

基礎① 活用・助詞

活用形を見分ける

問1 下線部の活用形を答えなさい。
「毎朝新聞を読みます。」の「読み」の活用形を答えなさい。

問2 下線部の活用形を答えなさい。
「この道を歩けば駅に着く。」の「歩け」の活用形を答えなさい。

問3 下線部の活用形を答えなさい。
「早く起きろ。」の「起きろ」の活用形を答えなさい。

活用の種類を見分ける

問4 正しいものの記号を○で囲みなさい。
動詞「見る」の活用の種類を選びなさい。
ア 五段活用 **イ** 上一段活用 **ウ** 下一段活用

問5 正しいものの記号を○で囲みなさい。
動詞「食べる」の活用の種類を選びなさい。
ア 五段活用 **イ** 上一段活用 **ウ** 下一段活用

助詞を分類する

問6 下線部の助詞の種類を答えなさい。
「弟が庭で遊んでいる。」の「が」は何助詞ですか。

問7 下線部の助詞の種類を答えなさい。
「雨が降ったけれど試合は行われた。」の「けれど」は何助詞ですか。

助詞の働きを考える

問8 正しいものの記号を○で囲みなさい。
「今日は私だけが残った。」の「だけ」の働きとして最も適切なものを選びなさい。
ア 対象を限定する **イ** 疑問を表す **ウ** 文と文を逆接でつなぐ